

第22回 福岡県文化賞

贈呈式&記念イベント

Fukuoka Prefecture Culture Awards 2014



創造部門

釜我敏子 染織家
Toshiko Kamaga

社会部門

特定非営利活動法人 まる
maru



奨励部門

アクロス弦楽合奏団
ACROS String Ensemble

日時 平成26年11月5日(水) 開演 18:00
(開場 17:30)

第1部

贈呈式

第2部

記念
イベント

- 受賞者によるトークイベント
- アクロス弦楽合奏団
- 受賞記念演奏会

第22回福岡県文化賞
受賞記念パネル展

平成26年11月21日金～11月30日(日)
10:00～18:00 (最終日16:00まで)
会場／コミュニケーションエリア(アクロス福岡1F)



入場無料

要入場整理券
先着1,200名

参加申込方法

郵便番号、住所、氏名、電話番号、必要枚数と「福岡県文化賞記念イベント参加希望」と明記の上、官製はがき、FAX、Eメールでお申し込み下さい。また、インターネットからお申し込み(「福岡県電子申請」で検索)もできます。先着順に入場整理券をお送りします。定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申し込み・お問い合わせ

TEL. 092-643-3382

〒812-8577 福岡県県民文化スポーツ課・文化賞担当
[郵便番号のみ、住所は不要]
FAX.092-643-3408 E-mail kenbun@pref.fukuoka.lg.jp
<http://www.shinsei.elg-front.jp/fukuoka/navi/pref>



第22回 福岡県文化賞 受賞者紹介

FUKUOKA PREFECTURE CULTURE AWARDS 2014

創造部門

染織家 釜我 敏子

居住地:春日市



長板中形(※)の人間国宝・故松原定吉氏の子息・松原与七氏に師事し、厳しい修行で江戸時代から伝わる長板中形の極めて精巧な型染め技術を習得する。それをもとに伝統の美・技法を活かしながら、現代感覚を加えたデザインの作品を発表してきた。四季の草花をモチーフに、柔らかな階調の色彩で染め上げた作品は、優雅で格調高い。型彫り、ノリ置き、染めといった複雑な工程を一人で行い、確かな技術に裏打ちされた技法で「伝統と現代」を融合・発展させる創作を続けている。昭和54年に日本工芸会正会員に認定され、平成6年に東京国立近代美術館「現代の型染展」で日本を代表する25人に選出されたほか、平成19年に日本伝統工芸展で日本工芸会奨励賞を、平成24年には朝日新聞社賞を受賞し、近年益々目覚ましい活躍をしている。また、自身の創作活動に加え、博多織ディベロップメントカレッジ伝統工芸講座で講師を務め、後進の育成を行うなど、福岡を拠点とした活動を行っており、本県の伝統工芸の向上・発展に大きく貢献している。

※長板中形(ながいたちゅうがた)／型染染色の一種。大紋(大形)と小紋(中形)の中間の大きさの模様型を使用して染める、江戸時代から伝わる伝統技法。

社会部門

特定非営利活動法人 まる

所在地:福岡市



平成9年4月に福岡市南区で福祉作業所「工房まる」を開所し、まだ一般的には評価されていなかった障がい者のアートに早くから着目して、絵画や陶芸などの創作活動を柱に障がいのある人たちの社会参加及び自立の支援を行ってきた。平成19年に法人格取得とともに、従来までの施設運営に加え、新たにソーシャル・インクルージョン(社会的包括)の理念のもと、新たなコミュニケーション・コミュニティの創造を目指したイベント開催

や啓蒙活動、企業や他団体との協働事業を積極的に社会へ発信する「maru lab.(まるラボ)」をスタート。また、東京、奈良の団体と障がいのある人たちのアートのプロモーションとマネジメントを目的とした「エイブルアート・カンパニー」を共同設立し、「障がい者アート」の芸術性を高めると同時にビジネスとして展開するという先進的な取り組みを行っており、その活動が全国に広がっている。近年では、福岡を中心に福祉施設の商品開発や企業との仕事創造などの中間支援、福祉・文化に携わる人たちを対象にしたセミナーやワークショップなどの人材育成を行い、福祉施設で生まれたアート作品がTシャツやロゴマークのデザインとして採用されるなど、企業・団体との共同事業へ発展している。同法人の先駆的な取り組みは、障がい者のアートを魅力的な商品に展開し、作り手と社会をつなぎ、さらなる可能性を引き出すことで、才能ある芸術の担い手育成や障がい者の自立と社会参加を支援し、コミュニティづくりや相互理解の促進とともに県民文化の向上・発展に貢献している。

奨励部門

アクロス弦楽合奏団

所在地:福岡市



平成16年にヴァイオリニスト景山誠治氏の呼びかけにより発足したアクロス福岡オリジナルの合奏団であり、福岡シンフォニーホールを拠点として質の高い音楽公演の鑑賞機会を地域住民に提供している。当合奏団は、国内外で活躍する弦楽器奏者と地元の優れた若手奏者をメンバーとし、年1回の定期演奏会を行うとともに、県内外でのアウトリーチ公演や小学校・病院での出張演奏会を実施するなど、地域における音楽文化の振興に寄与している。また、演奏会とともに人材育成のための教育的な取り組みも積極的に行っており、当合奏団コンサートマスターの景山氏による「アクロス福岡ヴァイオリンセミナー」の修了生の中から優れた奏者を当合奏団の活動に起用し、将来性のある若手奏者にとってさらなるステップアップの場としても機能している。このように、当合奏団は地元の若手奏者の育成に励むほか、定期演奏会やアウトリーチ公演を積極的に行うことで、本県の音楽文化の振興に大きく貢献しており、今後ますますの活躍が期待される。

FAX申込書

E-mail、インターネットでも
お申込みできます。 E-mail kenbun@pref.fukuoka.lg.jp
 URL <http://www.shinsei.elg-front.jp/fukuoka/navi/pref>

第22回 福岡県文化賞 贈呈式＆記念イベント

福岡県県民文化スポーツ課・文化賞担当
FAX.092-643-3408

氏名	必要枚数
連絡先 〒 住所	枚

TEL	



[会場]福岡シンフォニーホール

アクロス福岡1F（福岡市中央区天神1-1-1）

[交通アクセス] ●地下鉄空港線天神駅より徒歩3分(16番出口)

●地下鉄七隈線天神南駅より徒歩3分(5番出口) ●西鉄福岡(天神)駅より徒歩10分 ●西鉄バス市役所北口バス停すぐそば